

RACING PROGRAM

出走馬一覧表

2026.5.31

# 東京優駿

第93回 日本ダービー (GI)

Japanese Derby



Croix du Nord



競馬のチカラが、明日の食卓のセーフティネットへ  
~JRAは、日本の食料安全保障に貢献しています~  
お客様 ありがとうございます

東京優駿(GI)(第93回日本ダービー)

2400m(芝・左)Cコース使用

発走15時40分

このカラー版出馬表の内容は5月29日12時00分現在のものです。その後に出走取消、騎手変更等が生じる場合がありますのでご注意ください。

Main table containing race details for the Tokyo Derby, including columns for race number, horse number, name, photo, jockey, and performance statistics.

※プレレーティングは、原則としてGI・JpnI競走は6着まで、その他の重賞・オープン競走は4着までのレーティング値が対象となり、昨年のJPNサラブレッドランキング(外国馬はワールドベストレースホースランキング)と本年度レーティング最高値のうち高い方を掲載しております。プレレーティングの〔 〕内数字は2歳時のものです。レーティングの詳細につきましては本誌中面に掲載しております。

Makahiki

# マカヒキ

## 祝福を我に

恵まれし天性を喜び  
神に感謝の舞を捧げよう  
速く、高く、激しく  
回る、弾む、駆ける  
躍動するこの楽しさよ

やがて痛みは癒され  
苦しさは希望に変わり  
祭祀に笑顔が満ちる

さあ称賛をこの身に  
いま祝福を我に



2013.1.28生 牡 鹿毛  
父:ディーブインパクト 母:ウイキウイキ  
通算成績:28戦6勝(うち海外2戦1勝)  
主な勝ち鞍:2016 東京優駿(日本ダービー)(GI)

# Road to the Japanese Derby

## 日本ダービーへの道

サラブレッド3歳世代の頂点、日本ダービー。ここでは重賞競走を中心に、これまでの流れを振り返ってみよう。

**2025 12.21** 朝日杯フューチュリティステークス(GI)  
 阪神競馬場 1,600m(芝・右・外) 小雨・重 14頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気
1	カヴァレリッツォ	C.デムーロ	吉岡 辰弥	1:33.2	②
2	ダイヤモンドノット	C.ルメール	福永 祐一	3/4	⑤
3	アドマイヤクワッツ	坂井 瑠星	友道 康夫	1	①
4	エコロアルバ	松山 弘平	田村 康仁	1/2	③
5	リアライズシリウス	津村 明秀	手塚 貴久	2 1/2	④

**2025 12.27** ホープフルステークス(GI)  
 中山競馬場 2,000m(芝・右) 曇・良 16頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気
1	ロブチェン	松山 弘平	杉山 晴紀	2:01.0	⑦
2	フォルテアンジェロ	T.マーカンド	上原 佑紀	3/4	④
3	アスクエジンバラ	岩田 康誠	福永 祐一	1/2	⑨
4	アーレムアレス	菱田 裕二	橋口 慎介	1	⑥
5	バドリナート	坂井 瑠星	松永 幹夫	ハナ	⑤

**2026 4.19** 皐月賞(GI)  
 中山競馬場 2,000m(芝・右) 晴・良 18頭  
 ロブチェンが、リアライズシリウスとのたたき合いを制し、逃げ切り勝ち。勝ちタイムはコースレコード。

着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気
1	ロブチェン	松山 弘平	杉山 晴紀	R1:56.5	①
2	リアライズシリウス	津村 明秀	手塚 貴久	3/4	④
3	ライヒスアドラー	佐々木大輔	上原 佑紀	3/4	⑨
4	アスクエジンバラ	岩田 康誠	福永 祐一	クビ	⑫
5	フォルテアンジェロ	荻野 極	上原 佑紀	1 1/4	⑩



**2026 4.25** **テレビ東京杯青葉賞 (GII)**  
東京競馬場 2,400m(芝・左) 晴・良 18頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気
1	ゴーイントゥスカイ	武 豊	上原 佑紀	2:23.0	④
2	タイダルロック	三浦 皇成	武井 亮	3/4	③
3	ブラックオリンピア	川田 将雅	友道 康夫	2 1/2	①
4	ノチェセラダ	M.ディー	杉山 佳明	1	⑧
5	ミッキーファルコン	田辺 裕信	堀 宣行	1 3/4	⑨

**2026 5.3** **プリンシパルステークス (L)**  
東京競馬場 2,000m(芝・左) 晴・良 15頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気
1	メイショウハチコウ	M.ディー	牧浦 充徳	1:58.5	⑩
2	ジャスティンシカゴ	原 優介	宮田 敬介	1/2	⑤
3	エーデルゼーレ	佐々木大輔	堀 宣行	1 1/4	②
4	ウィロークリーク	田辺 裕信	中舘 英二	1 1/2	⑥
5	レッドラージャ	西塚 洸二	友道 康夫	クビ	⑬

**2026 5.9** **京都新聞杯 (GII)**  
京都競馬場 2,200m(芝・右・外) 晴・良 16頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気
1	コンジェスタス	西村 淳也	高野 友和	2:09.9	⑥
2	ベレシート	北村 友一	斉藤 崇史	クビ	①
3	ラディアントスター	池添 謙一	林 徹	1 3/4	⑨
4	サヴォアフェール	松山 弘平	杉山 晴紀	1	④
5	メイショウテック	団野 大成	荒川 義之	クビ	⑫

**2026 5.10** **NHKマイルカップ (GI)**  
東京競馬場 1,600m(芝・左) 晴・良 18頭



着順	馬名	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気
1	ロデオドライブ	D.レーン	辻 哲英	1:31.5	①
2	アスクイキゴミ	戸崎 圭太	藤原 英昭	ハナ	④
3	アドマイヤクワッツ	坂井 瑠星	友道 康夫	1 1/4	⑥
4	ローベルクランツ	松山 弘平	小林 真也	1 1/2	⑩
5	ダイヤモンドノット	川田 将雅	福永 祐一	1/2	③

**ロブチェン、二冠制覇なるか**

皐月賞は2歳GI馬2頭の明暗がくっきり分かれた。朝日杯フューチュリティSの覇者カヴァレリッツォは13着。一方、ホープフルS勝ち馬のロブチェンはコースレコードで逃げ切り勝ち。ダービーでは2020年コントレイル以来となる春の二冠制覇へ挑む。

2着のリアライズシリウスは、共同通信杯ではロブチェンを下した実力馬。リベンジが成れば、ウィナーズサークル以来37年ぶりに芦毛のダービー馬誕生となる。

3着のライヒスアドラーはまだ1勝馬。5着のフォルテアンジェロとともに、勝てば戦後初の1勝馬によるダービー制覇となる。美浦の上原佑紀調教師は、この2頭に加え7着のグリーンエナジー、青葉賞勝ちから臨むゴーイントゥスカイと、4頭がダービーに出走予定。36歳の同調教師が勝てばグレード制導入後の最年少記録となる。

4着アスクエジンバラの福永祐一調教師は、騎手時代にダービー3勝。勝てば39年ぶり4人目の「騎手と調教師の両方(兼業時は除く)でダービー制覇」の快挙だ。

今年のダービーは、祖父ディーピンパクトから続く父仔3代ダービー制覇がかかる馬が多い。スプリングS勝ちからダービー直行のアウトゲアジア、東京スポーツ杯2歳S勝ち馬で皐月賞14着のパントルナイフはキズナ産駒。青葉賞を勝ったゴーイントゥスカイ、京都新聞杯勝ちのコンジェスタスはコントレイル産駒。プリンシパルS1着で優先出走権獲得のメイショウハチコウはロジャーバローズ産駒。ディーピンパクト産駒のダービー馬を父に持つこれらの馬たちが、史上初の偉業に挑む。

他、皐月賞以外の路線からは共同通信杯2着、京都新聞杯2着のベレシートや、ホープフルS8着から史上最長間隔の戴冠を狙うジャスティンビスタなどが参戦予定。

NHKマイルはニュージーランドT2着のロデオドライブが、チャーチルダウンズC勝ち馬アスクイキゴミを抑えて優勝。マイル路線を歩む2頭の決着となった。

※5月13日までの状況をもとに構成

(競馬ライター:軍士門隼夫)

●YouTube・JRA公式チャンネルで重賞レース動画/日本ダービー関連動画が見られます。





# 優雅な週末

第93回 日本ダービーの巻



昨年 優勝  
クロー  
デュノール

さく・ウマハナ厩舎

待ちに待った  
ダービーデー!!

ガバッ



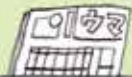
馬野  
ハナムケ

1 ダービー的中に向けて  
ボクには、ゲン担ぎの  
ルーティンがある。



① 前日、  
ヘアカット

② 新聞は、前回  
幸運を感じた  
駅前の店で  
買う



③ 当日、  
靴下は  
右から



⑤ (競馬場に  
着くまで)  
横断歩道は  
白いところを  
歩く



④ 朝食のゆで卵は  
8分キックリ



⑥ 路上で虫に出会ったら、  
その安全を  
確保



⑦ それから  
えーっと

これルーティン?  
ダービー終わっ  
ちゃうよ!

ダービー  
イコパ  
クト



'05年  
日本  
ダービー  
優勝



1984年 優勝

シヨボリ  
ルドルフ

「ダービー」  
というレース名は  
どこから来たのか?

私の名前です~

Lord  
Derby

1752  
-1834

イギリス貴族・政治家  
第12代  
ダービー卿

競馬振興に  
熱心で、  
1780年  
3歳馬の大レース  
「ダービー」を創設

3

家名を冠した  
ダービー競走を、  
その第8回  
(1787年)にて  
初めて勝利した  
ダービー卿...



ウオッカ '07年

ダービー家の  
競馬への情熱  
は受け継がれ  
ていきました  
が...

しかしその後  
100年以上  
「ダービー」のタイトル  
から遠ざかり  
ました。



The Derby  
1787  
サーピーター  
フィズル

4

5代を経た  
第17代ダービー卿  
の時代...



17th Lord Derby  
1865-1948

ダービー家  
137年ぶり  
ダービー  
勝利!!

自家生産馬  
サンソヴィーノ号



7

レース後、  
勝ったサンソヴィーノの  
騎手の、勝負服の  
ボタンが1つだけ  
「白い」ことに  
誰かが気付く



トミー  
ウェストン

レース前に慌てたのが  
ボタンを1つ、  
スカーフで包むように  
留めてしまっていた  
のだった!



Sansovino  
サンソヴィーノは種牡馬となり、  
その血は日本ダービー馬にも  
継がれている (ネオユニヴァース  
・エイシフラッシュなど)

これをダービー卿は  
幸運をもたらした  
「ラッキーボタン」  
と解釈、

ダービー家の服色に  
ワンポイントとして  
取り入れることにな  
った!



BEFORE

AFTER

ステキなゲン担ぎ、  
今も  
受け継がれているよ!



ウィジャボード  
現ダービー卿  
(第19代)の  
生産馬。  
英オークスなど  
G1・7勝  
の名牝!!

英ダービーに  
範を取り、  
今年93回を迎える  
日本ダービー!  
栄冠は誰の手に!?

ダービー卿も  
ゲン担ぎか...  
オレと感性が  
似てるのかも



'20年  
コント  
レイル

かなり罔々しいな

11



ダービーリボンが当たる!

第93回

# 日本ダービー

Hello, Special Times.

5.31 SUN 東京競馬場 15:40発走

※ダービーリボンプレゼントは、ネット投票キャンペーンおよび日本ダービー当日のJRA競馬場・ウインズ（浦和を除く）・エクセルで実施いたします。

馬券は20歳になってから、ほどよく楽しむ大人の遊び。競馬場・ウインズへは電車・バスで。馬券は正規の窓口で。

# 近年の日本ダービーを振り返る

これまで、さまざまなドラマを生み出してきた日本ダービー。ここでは2019年以降の日本ダービーを振り返ります。

文・軍士門隼夫

## 2019 ロジャーパローズ



元号が令和に改まって最初の日本ダービー。中心はホープフルS、皐月賞など4戦無敗のサートゥルナーリアで、単勝1.6倍の断然人気に推された。しかしレースは驚きの結末を迎えることとなる。

ゲートが開くと、立ち上がるようなスタートで出遅れてしまったサートゥルナーリア。青葉賞を逃げ切ってきたリオンオンが外枠から仕掛けて先頭に立ち、そのまま後続を大きく引き離していく。これを離れた2番手で追走したのが、サートゥルナーリアと同じ角居勝彦厩舎のロジャーパローズだった。

3番手以下をやや離しながら、1,000m通過が57秒8という非常に速いペースを追走したロジャーパローズは、直線に入ると一気にスパート

して残り400mで早くも先頭に立つ。外から追ってくるのは共同通信杯の勝ち馬で、皐月賞3着のダノンキングリー。じわじわ差を詰められるが、浜中俊騎手の鞭に応じて懸命に粘り、クビ差、振り切ったところがゴール。勝ちタイムの2分22秒6は、2015年ドラメンテのタイムを0秒6更新するダービーレコードだった。

ここまで勝利は新馬戦と福寿草特別のみ。前走の京都新聞杯も、逃げてレースを進めながらレッドジュニアに差されて2着に敗れており、この日は12番人気、単勝93.1倍にとどまっていたロジャーパローズ。ダービーにおける単勝2桁人気馬の勝利は1966年テイトオー以来53年ぶり、まさに歴史的な波乱の立役者となった。

5月26日 東京競馬場 晴・良 18頭

着順	枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手名	タイム/着差	通過順位	人気	調教師名
1	1	①	ロジャーパローズ	牡3	57	浜中 俊	2:22.6	2 2 2 2	12	角居 勝彦
2	4	⑦	ダノンキングリー	牡3	57	戸崎 圭太	クビ	5 5 5 3	3	萩原 清
3	7	⑬	ヴェロックス	牡3	57	川田 将雅	2 1/2	7 7 7 8	2	中内田 充正

2016年1月24日生 鹿毛 父●ディープリンパクト  
馬主●猪熊 広次氏 母●リトルブック  
生産●新ひだか・飛野牧場 母の父●Librettist

## 2020 コントレイル



コロナ禍の影響により、この年の日本ダービーは戦時中の「能力検定競走」として行われた1944年以来となる無観客での開催となった。

単勝1.4倍と圧倒的な人気を集めたのは、2歳時のホープフルSを含む4戦4勝の皐月賞馬コントレイルだった。続く2番人気には、単勝4.4倍で朝日杯フューチュリティSなど4戦3勝のサリオス。「無敗の2歳GI馬対決」となった皐月賞では1/2馬身差の2着と、初めての敗戦を喫していた。

他にも弥生賞ディープリンパクト記念2着以来の実戦となるワーケア、共同通信杯の勝ち馬ダーリントンホール、京都新聞杯1着のディーポンド、プリンシパルSを制したビターエンダー、青葉賞2着から臨むヴァル

コスなどが揃っていたが、単勝10倍以下は2頭だけ。レースは完全な「二強」対決の構図となった。

ゲートが開くと、注目のコントレイルは好スタートから3、4番手を確保。1,000m通過が61秒7というスローペースをじっくり追走する。直線、残り300mで福永祐一騎手が満を持してゴーサインを出すと、一瞬にして加速。迫るサリオスを突き放して独走状態に入り、最後は3馬身の差をつけてゴールした。

無敗での皐月賞、日本ダービーの二冠制覇は、父のディープリンパクト以来15年ぶり、史上7頭目。「父仔での無敗の二冠達成」は、シンボリルドルフとトウカイテイオー以来、史上2組目という快挙だった。

5月31日 東京競馬場 曇・良 18頭

着順	枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手名	タイム/着差	通過順位	人気	調教師名
1	3	⑤	コントレイル	牡3	57	福永 祐一	2:24.1	3 3 5 4	1	矢作 芳人
2	6	⑫	サリオス	牡3	57	D. レーン	3	10 10 10 11	2	堀 宣行
3	3	⑥	ヴェルトライゼンデ	牡3	57	池添 謙一	1 3/4	5 5 7 7	10	池江 泰寿

2017年4月1日生 青鹿毛 父●ディープリンパクト  
馬主●前田 晋二氏 母●ロードクロサイト  
生産●新冠・(株)ノースヒルズ 母の父●Unbridled's Song

# the Japanese Derby Winners



## シャフリヤール



その差はわずか推定約10<sup>秒</sup>、まさにダービーの歴史に残る激闘となった。レースの中心は、無敗の皐月賞馬エフフォーリアだった。22歳の横山武史騎手を背に、デビュー4連勝。皐月賞では3馬身差の完勝を収めており、単勝1.7倍の圧倒的な支持を集めていた。

2番人気は桜花賞2着から臨む牝馬のサトノレイナス。3、4番人気はそれぞれ毎日杯で2着と1着だったグレートマジシャンとシャフリヤールで、5番人気には青葉賞勝ちのワンドフルタウンと、エフフォーリア以外の上位人気馬には皐月賞に出走していなかった馬が並んだ。そしてダービー馬は、この中にいた。

迎え撃つ立場のエフフォーリアは3、4番手でレースを進めると、直線、

残り300<sup>メートル</sup>で先頭に立つ。そこへ鋭く迫っていったのがシャフリヤールだった。残り100<sup>メートル</sup>で追いつくと、競り合いながら並んでゴールを駆け抜ける。写真判定の結果はハナ差、距離にして推定10<sup>秒</sup>差という際どい決着で、シャフリヤールに軍配が上がった。

共同通信杯ではエフフォーリアの3着に敗れたシャフリヤールだが、続く毎日杯をコースレコードで鮮やかに勝利。皐月賞をパスして直行した日本ダービーで、見事に大輪の花を咲かせた。

44歳のベテラン、福永祐一騎手は前年のコントレイルに続き、史上3人目のダービー連覇。またシャフリヤールの父であるディープインパクトは、産駒によるダービー4連覇の大記録達成となった。

5月30日 東京競馬場 晴・良 17頭

着順	枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手名	タイム/着差	通過順位	人気	調教師名	2018年4月13日生 黒鹿毛 父●ディープインパクト
1	5	10	シャフリヤール	牡3	57	福永 祐一	2:22.5	7 7 11 9	4	藤原 英昭	馬主●(有)サンデーレーシング 母●ドバイマジェスティ
2	1	1	エフフォーリア	牡3	57	横山 武史	ハナ	3 4 9 9	1	鹿戸 雄一	生産●安平・ノーザンファーム 母の父●Essence of Dubai
3	6	11	ステラヴェローチェ	牡3	57	吉田 隼人	1 1/4	13 14 13 12	9	須貝 尚介	



## ドウデュース



東京競馬場に9年ぶりの「ユタカ」コールが響きわたった。

1番人気から4番人気を占めたのは、順に皐月賞4着のダノンブルーガ、2着のイクイノックス、3着のドウデュース、そして勝ち馬ジオグリフ。青葉賞勝ちのプラダリアや京都新聞杯を制したアスクワイルドモア、プリンシパルSで出走権を獲得したセイウンハーデスといった前哨戦の勝ち馬も揃っていたが、それらを抑え、皐月賞の上位4頭が「四強」として世代の頂点を争う形となった。

レースは1,000<sup>メートル</sup>通過が58秒9のハイペースとなった。直線、皐月賞の5着馬アスクビクターモアが2番手から抜け出して先頭に立つ。そこへ後方から猛然とやってきたのがドウデュースだった。そのさらに後ろか

ら迫るのはイクイノックス。ラスト100<sup>メートル</sup>は2頭の一騎打ちとなったが、最後は追いつがるイクイノックスをクビ差抑えてドウデュースが先頭でゴール。勝ちタイムの2分21秒9は堂々のダービーレコードだった。

無敗で朝日杯フューチュリティSを制してJRA賞最優秀2歳牡馬に輝いたドウデュースだが、その後は弥生賞ディープインパクト記念2着、皐月賞3着といずれも1番人気で連敗。その悔しさを見事な末脚で晴らした。

武豊騎手は自身の史上最多記録を更新する9年ぶり6度目の日本ダービー制覇。当時53歳での優勝は、増沢末夫騎手の48歳を抜く史上最年長記録達成となった。

5月29日 東京競馬場 晴・良 18頭

着順	枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手名	タイム/着差	通過順位	人気	調教師名	2019年5月7日生 鹿毛 父●ハーツクライ
1	7	13	ドウデュース	牡3	57	武 豊	2:21.9	13 14 14 14	3	友道 康夫	馬主●(株)キーファーズ 母●ダストアンドダイヤモンド
2	8	18	イクイノックス	牡3	57	C.ルメール	クビ	16 16 16 14	2	木村 哲也	生産●安平・ノーザンファーム 母の父●Vindication
3	2	3	アスクビクターモア	牡3	57	田辺 裕信	2	2 2 2 2	7	田村 康仁	

# the Japanese Derby Winners

## 2023 タスティエーラ *Tastiera*



二冠達成か、それとも逆転か。節目の第90回を迎えた日本ダービーは、皐月賞の1、2着馬が再び優勝を争う展開となった。

ホープフルSの勝ち馬で、ドバイのUAEダービー2着から臨むドウラエレーデがスタート直後に落馬し、レースは波乱の幕開けとなった。プリンシパルSを逃げ切ったパクスオトマニカが先手を奪い、後続との差を広げて大逃げの態勢に入る。後方から豪快な大外一気て皐月賞を制し、単勝1.8倍の断然人気に推されたソールオリエン스는6番手を確保。その皐月賞で2着に敗れたタスティエーラも4、5番手と、どちらも前でレースを進める。1,000 $\bar{}$ 通過は60秒4の平均ペース。青葉賞の1、2着馬スキルヴィングとハーツコンチェルトが、揃って向こう正面で後方から上

がっていく。

直線、大きなリードを取ったパクスオトマニカに、いち早くスパートしたタスティエーラが迫っていく。残り200 $\bar{}$ で捉えると、直後から猛追するソールオリエンスやハーツコンチェルト、ベラジオオペラらを振り切ってゴールし、見事に皐月賞の雪辱を果たした。

鞍上を務めたオーストラリアのダミアン・レーン騎手は、2003年ネオユニヴァースのミルコ・デムーロ騎手以来、史上2人目となる短期免許の外国人騎手によるダービー制覇を達成。タスティエーラにはこれが初騎乗で、初コンビの人馬によるダービー制覇は1954年ゴールデンウエーブと岩下密政騎手以来、69年ぶりの快挙だった。

5月28日 東京競馬場 晴・良 18頭

着順	枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手名	タイム/着差	通過順位	人気	調教師名
1	6	12	タスティエーラ	牡3	57	D.レーン	2:25.2	4 4 4 4	4	堀 宣行
2	3	5	ソールオリエンス	牡3	57	横山 武史	クビ	6 6 6 6	1	手塚 貴久
3	6	11	ハーツコンチェルト	牡3	57	松山 弘平	ハナ	16 14 6 6	6	武井 亮

2020年3月22日生 鹿毛 父●サトノクラウン  
 馬主●(有)キャロットファーム 母●パルティトゥーラ  
 生産●安平・ノーザンファーム 母の父●マンハッタンカフェ

## 2024 ダンデサイル *Dandysail*



1番人気はコースレコードで皐月賞を制した3戦3勝のジャスティンミラノ。2番人気はウオッカ以来、史上4頭目となる牝馬のダービー制覇を目指すレガレイラ。3番人気にはスプリングS勝ちから皐月賞を回避してダービーへ直行したシックスペンス。前哨戦組も青葉賞を制したシュガーケン、京都新聞杯勝ちのジュンテイク、プリンシパルS1着のダンエアブロックなどが顔を揃えた。しかし勝利したのは、皐月賞をスタート直前に無念の競走除外となっていた9番人気のダンデサイルだった。

レースは1,000 $\bar{}$ 通過が62秒2の緩い流れで進んだ。直線、好位にいたダンデサイルが内から、同じくジャスティンミラノが外から抜け出す。鋭い伸びで一気に引き離れたダンデサイルが、懸命に追うジャスティン

ミラノに2馬身差をつけてゴールを駆け抜けた。

京成杯を制して皐月賞に臨んだダンデサイルだったが、発走直前、横山典弘騎手が歩様にわずかな違和感を覚え、馬体検査の結果、競走除外となった。そこから見事に立て直され、世代の頂点の座を掴んだ。

横山典弘騎手は日本ダービー3勝目。56歳3カ月4日の勝利は、2年前の武豊騎手を抜く日本ダービーの最年長記録となった。また安田翔伍調教師はこれがJRA・GI初勝利で、41歳10カ月19日での勝利は日本ダービー最年少記録(グレード制を導入した1984年以降)。最年長騎手と最年少調教師のコンビで成し遂げた戴冠となった。

5月26日 東京競馬場 晴・良 17頭

着順	枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手名	タイム/着差	通過順位	人気	調教師名
1	3	5	ダンデサイル	牡3	57	横山 典弘	2:24.3	4 3 6 4	9	安田 翔伍
2	7	15	ジャスティンミラノ	牡3	57	戸崎 圭太	2	2 3 2 4	1	友道 康夫
3	7	13	シンエンペラー	牡3	57	坂井 瑠星	1 1/4	8 7 9 9	7	矢作 芳人

2021年4月6日生 栗毛 父●エピファネイア  
 馬主●(株)ダノックス 母●トップデサイル  
 生産●千歳・社台ファーム 母の父●Congrats



## 2歳王者が皐月賞の雪辱を果たす

馬と自分を信じた早めのスパートから堂々の押し切り勝ち。2歳王者が皐月賞の雪辱を果たし、世代7950頭の頂点に立った。

皐月賞馬ミュージアムマイルをはじめ、共同通信杯勝ち馬マスカレードボール、若葉S勝ちのジョバンニ、きさらぎ賞勝ちのサトノシャインング。毎日杯を制して3戦無敗のファンダムや、京都新聞杯の1、2着馬ショウヘイとエムズ。プリンシパルSを勝ってきたレディネスや、青葉賞2着のファイアングランツ。同世代の頂点を目指して多くの実績馬が揃う中、1番人気に推されたのはクロワデュノールだった。デビュー3連勝でホープフルSを制するも、皐月賞ではミュージアムマイルに差されてまさかの2着。しかし2歳王者のリベンジを信じるファンは、この馬に再び単勝2.1倍の支持を与えた。

レースはホウオウアートマンが後続を離して逃げる展開となった。好スタートを切ったクロワデュノールは縦長の馬群の3番手を追走。直線に向くと馬場の真ん中に進路を取り、躊躇なくスパートをかける。ショウヘイを突き放し、前にいたサトノシャインングを交わして残り300mで早くも先頭に立つと、あとは来るなら来いと言わんばかりの力強い足取りで独走。最後は外から猛追するマスカレードボールを

3/4馬身抑え、栄光のゴールを駆け抜けた。

「馬を信じて、自分を信じていました。正直、負けるイメージは全然ありませんでした」と語った北村友一騎手は、デビュー20年目で日本ダービー初制覇。4年前には落馬で背骨や肩甲骨を骨折する大怪我を負い、復帰に1年以上を要した。そんな苦難を乗り越え、信念の騎乗を貫いてダービージョッキーの称号を獲得した。

こちらも開業10年目でダービー初制覇の斉藤崇史調教師は「ホツとしたというのが第一でした」と安堵の表情。「北村さんとダービーを勝ててよかったです」と、チームで掴んだ栄冠を喜んだ。

### 第92回東京優駿(日本ダービー)(GI)

6/1 東京競馬場 2,400m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	クロワデュノール	牡3	57	北村 友一	斉藤 崇史	2:23.7	①	④③②③
2	マスカレードボール	牡3	57	坂井 瑠星	手塚 貴久	3/4	③	⑧⑧⑦⑦
3	ショウヘイ	牡3	57	C.ルメール	友道 康夫	1 1/2	⑥	③③④④
4	サトノシャインング	牡3	57	武 豊	杉山 晴紀	クビ	⑤	②②②②
5	エリキング	牡3	57	川田 将雅	中内田充正	1 1/4	⑧	⑭⑭⑭⑭

クロワデュノール  
栄光の蹄跡

13

キタサンブラック [117]  
クロワデュノール  
ライジングクロス(Cape Cross)  
2022.3.21 生 安平・ノーザンファーム



牡3  
青鹿  
57

きたたら ゆういち  
北村 友一  
1986.10.3 生 A型  
南サンデーレーシング  
斉藤 崇史(栗東)

2025.4.20 中山  
皐月賞 GI  
18ト1人 2(116)  
57%。北村友一  
芝2000良 1:57.3

2024.12.28 中山  
ホープフルSGI  
18ト1人 1(117)  
56%。北村友一  
芝2000良 2:00.5

2024.11.16 東京  
東京スポーツ杯2歳SGII  
9ト1人 1(112)  
56%。北村友一  
芝1800良 1:46.8

The 93rd  
Japanese Derby

